

## 飯山市総合戦略（素案）に対する飯山高等学校・飯山北高等学校からの意見・提案 （企画財政課集約）

### 1 地域産業を支える人材の育成について

若者を育てるための未来への投資の観点を入れて欲しいと思います。

地域産業を支える人材の育成のために、高等学校が果たすことのできる役割は大きく、飯山高等学校でも地域を担う人材の育成を教育の柱にしています。伝統産業をはじめ、イノベーション創出の力を備えた人材を育てていくための経済的支援や人的協力関係を組織し、行政・産業・教育が一体となって取り組んでいくことを盛り込んでいただきたい。

### 2 地域おこし協力隊の教育分野等への活用について

「地域おこし協力隊を活用した地域活性化」策として、教育分野については地域おこし協力隊の成果について大きな可能性があると思います。

- ① 小中学校と高校を結ぶ小中高連携コーディネーターの役割
- ② 地域を担う人材育成のための高校と地域を結ぶコーディネーターの役割
- ③ 若者が地域の良さについて情報発信活動を行うためのコーディネーターの役割
- ④ その他

また、素案には、若者が自発的に地域づくりに参画できる交流の場や組織づくりへの支援についての記載がありますが、この点についても地域おこし協力隊が有効な役割を演ずることができるのではないかと思います。また、高校生が地域づくりの活動に主体的に積極的に関わっていくことで、様々な可能性がうまれると思います。高校の教育課程にも、そのような活動の位置づけを行うことも可能だと思います。

### 3 教育環境の整備・高等学校との連携について

飯山高校について教育環境の充実を入れていただきありがとうございます。地域や行政の協力体制なしには高校教育の発展は語れない時代になっています。また、地域を担う人材を育成する観点からも、地域の高等学校の教育を市民が誇れるように発展させていくことが地方創生には必要だと思います。実現に向けて確実に進んでいくよう、組織体制づくりに協力をお願いします。

### 4 キャリア教育について

学校と企業をつなぐコーディネーターが必要かと思います。ぜひ学校と地域をつなぐ役割を担う人材の確保をお願いします。

## 5 素案の内容に沿った具体的な事業の提案

- (1) 「地方への新しいひとの流れをつくる」は、飯山市の場合は高齢者を対象とするものが目立つように感じられるが、今後は若者を対象にした流れを創り出す必要がある。そこで、若者を対象とした旅行企画（観光目的ではなく、移住促進を前提とした交流ツアー）を提案したい。
- (2) 「住む人も訪れる人もその良さが実感できる」という表現があるが、「飯山の良さ」というものは何か、住んでいる人ですら分かっていないのではないか。飯山市の在住者で一度、じっくりと「飯山市の良さ」とは何かを考えてみることを提案したい。
- (3) 「官民協働と連携強化」に「官民のネットワークや人材、知恵、資本等が結集できるように」という表現があるが、木島平村は毎年、早稲田大学の学生に來村してもらい、集落の活性化についてとりくむ試みをしているが、飯山市でもどこかの大学と同様のとりくみを始めることを提案したい。
- (4) 菜の花まつりの時に公開ウェディングが企画されたが、夏は星空の下、秋は紅葉の森で、冬は白銀の雪原でという具合に、四季折々の自然を楽しみつつ結婚式を挙げるというウェディング事業を提案したい。対象は若いカップルだけでなく、熟年カップル、同性婚カップルも式を挙げられるようにすると注目されるだろう。
- (5) 「飯山市の魅力为全国や世界に発信できる情報発信力の強化を」とあるが、新産業の担い手を都会からIターンで飯山に來る人に求めるなら、農業など田舎でしかできないような仕事を求めて來るはずなので、そのような仕事の魅力が十分に伝えられるような情報発信のあり方を提案する。農業で起業をめざす人への支援を積極的に発信するとよい。
- (6) 「地域を担う農業者の育成」「観光のプロフェッショナル人材の育成」「地域經濟を支える産業を生み出す人材の確保・育成」「新しい働き方」を可能にする地域・システムづくり」など産業まちづくりに関わる教育を「産学官等多様な人材交流・連携」でとりくむことができる特化型の学科を、飯山地域に導入することを提案したい。全国的にも注目を集める成功事例もあるが、高校生が実習で作ったものを「高校生ブランド」で販売するとよい。
- (7) 「女性が活躍する地域産業づくり」とあるが、子育ての環境を含めて女性が働きやすい企業を育てることも重要であり、例えば育児休業中の女性を市として金銭的に支援することを提案したい。また、市内の企業には市が援助をするなどして、男女間の賃金格差を是正するとよい。
- (8) 「地域資源を活かした魅力ある商店街」という表現があるが、「地域資源」を豊かな自然ととらえ、これを活かしたアウトドアスポーツを想定するなら、アウトドア商品の専門店を誘致することを提案したい。「飯山に行けばアウトドア用品が全て揃う」というようになれば、人は集まる。

- (9) 「空き店舗や空き家の利活用」などの商店街活性化のための施策については記されているが、買い物弱者の対策については何も記されていない。山間に住む高齢者のために、生鮮食料品の移動販売だけでなく、さまざまな商品を扱う商店街による「出張商店街販売」を提案したい。
- (10) 「北陸新幹線飯山駅を起点とする二次交通網の整備を進めます」とあるが、市内に点在する観光施設を周遊バスや定期観光バスのようなもので結ぶのは採算の面からは難しい。そこで、観光タクシー・チケットのようなものを提案したい。また、これをふるさと納税の返礼商品として提供すれば、誘客にもつながることが期待される。
- (11) 重点対策として「結婚希望を実現するため、未婚者への出会いの場の提供の活動を支援します」とあるが、そもそも「結婚希望」を高める施策が必要であり、そのためにも家族生活における男性側の意識改革を求めることを提案したい。自立しきれていない男性との結婚を望む女性は多くはない。
- (12) 「若者が自由に意見を出し合い～地域づくりに参画できる交流の場や組織づくりを地域、学校、企業等と連携し、支援します」とあるが、市内の若者だけでなく、市外・県外の若者にも参画してもらおう形を提案したい。小布施若者会議を手本にすればよい。
- (13) 「若者が自由に意見を出し合い、自発的に地域づくりに参画できる交流の場や組織づくりを地域、学校、企業等と連携し、支援します」とあるが、そもそも若者(中高生)には飯山市の現状や課題がそれほどよくわからないので、飯山市役所の政策担当者による「出張授業」を提案したい。現状を知らずに地域づくりに参画するのは難しい。